





# 最新中南米ニュース

## キューバ史上初!

二〇一一年八月キューバのハヴァナにて、とあるカップルが挙式を上げた。それだけなら大したニュースではないが、なんと花嫁は男性から女性へと性転換したウエンデイさん、そして花婿はゲイの権利向上活動家イグナシオさんなのだ。キューバでは同性結婚は認められていないが、ウエンデイさんは女性になったので法律上問題は無いそうだ。ホモセクシャルに対する偏見が一扫された訳ではないが、キューバ人と政府は以前より寛容になってきているようである。その理由の一つには、ラウル・カストロ大統領の娘でありフィデル・カストロの姪でもある、マリエラ・カストロ女史が

行っているゲイの権利向上活動も影響しているに違いない。

また、同性愛者や性転換者を弾圧していた頃のキューバを知るには、同国出身で同性愛者であった小説家・詩人レイナルド・アレナス(1943、1990)の自伝『夜になるまえに』や、ジュリアン・シュナーベル監督が映画化した同名タイトルの観て見るのもいいかもしれない。



『夜になるまえに』

レイナルド・アレナス(国書刊行会定価 二千百円)

『夜になるまえに』ジュリアン・シュナーベル(DVD角川映画



一八九〇円)

チャベス大統領に癒



ベネズエラの反米大統領チャベス（書評欄も参照）は今年キ

ューバで6月に悪性腫瘍手術、

7月と8月に抗がん剤治療を受けたが、三度目の抗がん剤治療を母国で受けた模様。大統領の発言に依ると「前二回の治療もそんなに悪くなかったが、今回は少し楽な治療になるだろう。予防的療法である」「私はこの病気に罹ったけれども、（治療した癌が）再発しないように体力と精神力を維持したい」。

骨盤の癌であるというだけで詳しくは公表されていないが、骨盤の癌という事はもしかしたら他の癌（例えば大腸癌）からの転移なのではないか。そうすると他にも転移している可能性はあるわけで、心配である。

二〇一二年の大統領選挙を乗り切れるだろうか。

## 十八歳青年をレイプ

国連平和維持活動（PKO）が展開しているハイチでは、PKOウルグアイ部隊の海軍兵士4名がハイチ人青年（18歳）の強姦に関わったとして問題化している。

問題が明らかになった大元には、あるPKO隊員がその集団強姦を録画（画像の荒さから判断するにケータイ録画）していた事にあるのだが、流出した理由は、現地ハイチ人がその隊員とブルートウスで音楽ファイルを交換している時に、当の強姦映像を見つけてコピーし、ばら撒いたからである。しかも強姦されている青年は、そのハイ

チ人の親戚だったのだ。

犠牲者の証言に依ると、夕方4時頃帰宅途中にPKO基地横を通りかかった時に背後から襲われ基地内に連れ込まれて、犯人4名のうち二人が犠牲者の腕を押さえ、残り二人に強姦されたそうである。

今回はたまたま映像が有ったから問題化したが、こういう事件は氷山の一角に過ぎない気がする。また事件が起きたハイチ南西部ポールサリユーでは、PKO基地から出た大量のゴミが打ち捨てられたままになっている事にも住民の怒りが高まっております、平和維持軍のおかげで暴動が起きそうという皮肉な状況になっている。

（ハル吉）



# ホームページ

## ってどうなの？

完全リニューアルした

**中南米マガジン**のサイトを制作したのは

<http://chuunanbei-magazine.net/>

# 当社です!

HP制作・HPディレクション  
サイト企画・各種プログラム制作

☎ 03-6820-7340 ご相談は無料。担当 渡辺までお気軽に

ユタデザイン

検索

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場1-3-4-1-5F  
システム技研(株)内 ユタデザイン株式会社

ご注文に応じます。

深川常盤町 本所 03(3631)8006

小岩駅前通 江戸川 03(3657)4022



おでん種の店  
特製かまぼこ

かま  
せい  
**蒲 漬**



# 来南の中のスツル本 説伝俗市都想安

## 〈第一回 チュパカブラ伝説〉

奇しくも、この記事を目にして  
いる読者諸君は、チュパカブラと  
いうUMAをご存知だろうか。

UHAではない。それでは味覚糖  
である。筆者はUHA味覚糖のシ  
ゲキックスが割と好きである。

何の話でしたっけ。そうそう、  
UMAつまり

Unidentify (未確認の)

Mysterious (不思議な)

Animal (動物)

と呼ばれる生物たちのことであ  
る。

その中でも今回ご紹介するチュ  
パカブラは比較的新しい(といっ  
ても一九九五年辺りから目撃され  
始める)部類で、主にメキシコや  
チリ、アルゼンチンといった南米

によく出没する。

身体の色はグレーでルックスは  
まるでカンガルーのよう。しかし、  
頭部が異常に大きく、暗闇にもか  
かわらず爛欄と光りを放ち、ギラ  
ギラツと真ツ赤な宇宙人のような  
EYEを持っている。頭から背中  
にかけては、太い毛のようなトゲ  
のようなモノがびっしり一列に生  
えている。3本の指からは邪悪な  
鈍い色をした太い爪が生えてい  
る。

背の高さは1mくらい。それが「ル  
ーンヤ、ルーンヤ」と鳴きながら  
目にも止まらぬ速さで移動し、5  
mを軽々ジャンプし、狙った獲物  
に瞬時に飛びかかる。襲われた家  
畜には鋭い牙で噛み付かれた三角  
形の穴が空いており、恐るべき事  
に体内の血を一滴残らず吸い上げ



られてしまうのだ。

以上の事からスペイン語でチュパは吸う、カブラはヤギを意味する事からチュパカブラと名付けられた。

この不気味な生物の正体は依然として明らかにされていない。一部では、この辺りではUFOの目撃談も多い事から宇宙からやって来たエイリアンじゃないかとか、生物実験の失敗により突然変異し逃げ出したミュータントであるとかその説は様々である。

今回、記念すべき第一回という事もあり、我が特派員は身の危険を顧みずこの中南米WEBマガジンのために命を捧げる使命を自らに課し現地へ乗り込んだ。実際に自分の目で正体を確かめたいと思っていた事も事実である。

草木も眠る丑三つ時。辺りには

のどかな農家が並ぶ。流石に電灯等は無く手にした懐中電灯だけを頼りにひっそりと静まり返ったとある町の農牧地にそつとカメラを

セツトし

た。暫く

待機して

いると近

くの小屋

から動物

の鳴き声

らしきも

のが聞こ

えて来た。

耳をじっ

と凝らしてみる。

「ルーンヤア…ルルルルルンヤ

アア…」

近づいてみると、なんとつ、そ

こには2匹のチュパカブラがいた！！

……えっ？カ、カワイイ♡……

ウワサのような凶悪さは微塵も感じられず。とても愛らしい一組

のカップルの姿が

そこにはあった。

彼らにも我々にも

そこには美しくと

ても幸せな時間が

流れていたのだっ

た。

…ハツと我にか

えり、カメラを慌

てて一枚撮った。

ラブラブチュパカ

ブラの邪魔をしてはいけないと思

い、我々特派員一同は足早にその

場を後にし、帰路へと急いだ。

(絵と文 並木モッズ)





糊とハサミ 100%のアログコラージュをお楽しみ下さい。  
ポスター・チラシ製作承ります。  
noiserelax@gmail.com まで

# ハル吉の中南米モンタージュ 1

あれは何だろうね？





# ハル吉の中南米モンタージュ2

クイは飼ってよし、食ってよし



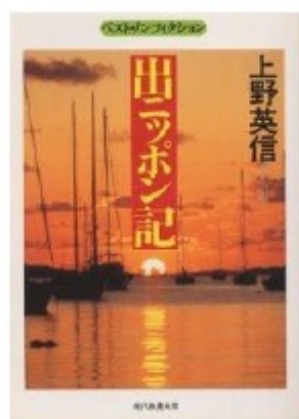


# ハル吉の中南米モンタージュ3

音楽爆弾投下







『出ッポン記』 上野英信  
 (95年 社会思想社 教  
 養文庫)

1400円

石油の進出で一九三〇年前後から始まり一九六〇年にピークを迎えた石炭不況の折、炭鉱業界は人員整理の必要に迫られて南米移住を考え出し、政府と共同して離職者をブラジル、パラグアイ、ボリヴィア、アルゼンチンへと移住させた。そして約十五年後の一九七四年、自身も炭鉱夫だった上野は借りられる限りの金を借り集めて移住者に会いに行った、そのレポートが本書であり、語られる話のひどさに暗澹たる気持ちになる一冊。

移住前に急遽設立された農業センターで農業を教わるはずが、センターでは何も教えずただ草むしりをさせられるだけであったり、政府は移住用に広大な土地を安く買おうとして農業に適さない痩せ地(「只でやると言われてもいらぬ」とブラジル人が言うような)ばかりを購入しておきながら、移住希望者には稲の穂波が広がる写真を見せて騙し、現地

の事業団役人は無事に任期を終えて帰国したいから移住者の嘆願にも無関心といった状況である。なので他の土地に逃げざるを得なくなるが、そうなれば借地契約農民になるので地代が払えなくなったりして流浪の民と化し、十五年経っているにもかかわらず掘っ立て小屋に住んでいる人が多いのである。また農薬中毒になってしまいう人も多く、中にはチカチカと痛む自分の眼を叩き潰した元炭鉱者も出てくる。

一方移住者の中にも問題は有って、雇った南米人を「現地人」と言いながら「原始人」的な意味合いで差別し、その現地人労働者に農薬被害が現れると、その後の生活保障をしなくてはならなくなるため、速やかに解雇。或いは「おなじ日本人同士の対立に愛想が尽きたという事です。なにしろたつた十八家族の日本人が、真つ二つに分裂して睨み合うのですからね。三池(炭鉱)そっくりですよ」と言つて移住地を出て行く人もいる。

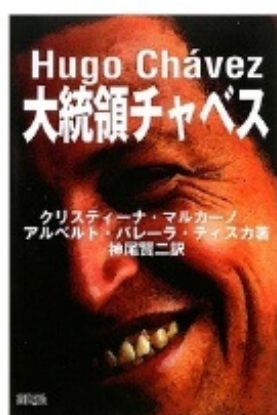
著者は移住前、つまり炭鉱時代の思い出も聞き書きしているのだが、指の切断は当たり前、落盤事故で数ヶ月入院した、爆破失敗で失明、十三歳から炭



鉱で働いてたとか、退職金が異常に安いとか現代の日本では信じられないような話が沢山出てくる。

最後に、移住者の妻がしみじみとつぶやいた言葉をここに引用する。「ブラジレイロはほんとうにわたしたちを大事にしてくれますね。おなじ移民でも日本にきた朝鮮人のことを考えると、こんなに大事にされているのかと思いますよ」。(本書は絶版だが古本で入手容易である)

(ハル吉)



『大統領チャベス』

クリスティーナ・マルカーノ／アルベルト・バレラ・ティスカ(09年緑風出版)

**3150円**

ベネズエラのチャベス大統領の伝記は、何冊か出版されているが、この「大統領チャベス」は価格が高いため読むこともなかったが、最近小金ができたので購読してみた。

現在、チャベス大統領の伝記はいくつか出版され

ているが、基本的にはチャベス大統領を評価する内容であるので、本書もだいたい彼の実績を紹介し、ベネズエラは石油産出で得た富を公平に分配している云々ということが書かれてあると思っていたのである。

だが本書は少々違っていた。かなりな大著であるし、元恋人やかつての恩師などに取材し、彼の人となりや人生行路などが興味深く書かれている。そして、著者のチャベス大統領に対する見方は、批判的だ。

まず、彼の少年期青年期が語られる。それも面白いのだが、さらに面白いのはその後、軍人として政治生活に入った頃からの話だ。元恋人から提供された豊富な写真とともに、野球選手を目指していた青年が軍人として政治をこころざす過程がいきいきと叙述される。その反面、恋人や友人、恩師が次々と離反し、自己顕示欲が激しく、成功していくと同時に生活が贅沢になり、女出入りが激しくなる様も描かれる。

彼はどうやって政権を取ったのか？ 選挙によってではあるが、彼のように左翼的な人物がなぜ選挙



で勝てたのか？ 彼は最初の選挙戦当時はそれほど左翼的な主張はしておらず、また彼は非常にイメージ戦略に長けていた。自分がどう写るか、大衆から見られるかを考え、イメージを重視したのである。それで、のちに彼の敵になるマスコミ各紙が彼を支持した。左翼的な主張を持つがマスメディア時代に生まれたチャベス大統領は、かつての古左翼的なあり方から一味違う成功戦略があった。たとえば、テレビ番組で美人コンテストがあり、優勝した女性にパラシユートが空から舞い降り、花束を渡すという趣向があった。その陳腐な番組でパラシユートから舞い降りて花束を渡した軍人が実はチャベス大統領その人だったと、数年後彼は打ち明けた（P300）。

その後、彼がもつとも苦境に陥る2002年のクーデター未遂事件がおきたが、本書ではこの事件については興味深い新事実を提供してはいない。

結局、チャベス大統領はベネズエラにとって良き大統領なのか？ 統計によると、貧困はそれほど改善されていないと本書は主張する。政権の中枢には軍人が配置され（当然彼らは行政の専門家ではない

のだが）、チャベス一族が政権の要職についている。その批判が妥当なのか、議論のあるところだろうが、考えさせられる興味深い指摘ではある。

（金安）



『チャベス ラテンアメリカは世界を変える！』  
ウーゴ・チャベス/アレイド・ゲバラ（06年  
作品社）**2100円**

大部分の人にとっては「ベネズエラって何処？」、少し知ってる人なら「ミス・ユニバースと石油で知られる南米の金持ち国」、しかしそのお金は一部の特権階級の物であり、国民の大半は貧民という国だ。そしてそのお金を一般大衆にまで回るようにし、アメリカ合衆国が主導する新自由主義に反対しているのが本書のウーゴ・チャベス大統領だ。チェ・ゲバラの娘で医者でもあるアレイダが大統領にインタビューして上梓した本書であるが、いわゆるアレイダ「○○」ウーゴ「××」という応答形式ではな





『金髪爆乳性書』

長谷部臣丈

(11年エンジェル出版)

九三三円

はい、いきなり成人エ

く、インタビューをまとめた上で、テーマとなった質問を章タイトルにして、ほとんどチャベス大統領が執筆したような、講義録に近い体裁となっている。

子供の頃の思い出から、一度蜂起して失敗し入獄した軍務時代、出所除隊から二年間ベネズエラを隅々まで訪れ、推し進めたボリバリアーノ運動(反帝国主義、祖国解放、ラテンアメリカの連帯を目指す運動)、大統領選立候補(そして当選)、旧特権階級からの反チャベス・クーデター、カストロ議長との友愛などが平易な文章で書かれている。また原注の他に、訳者伊高浩昭(中南米雑誌「ラティーナ」でも執筆中)自身による日本人読者用の脚注も丁寧に分かりやすく、オレのような初めてチャベス本を読む人にも理解しやすい。

(ハル吉)

口漫画で御免なさい。なぜ中南米マガジンで?と思うかもしれないが、それは南米を舞台にした話が二話収録されているからだ。はつきりとは書いてないが、どうやらブラジルのアマゾンとメキシコ山中のようだ。ちよつと考えてみて欲しい、あなたがアキバかコミケか近くのエロ充実書店に行ったとする。萌えやロリが全盛の書棚の中に中南米を舞台にしたエロ漫画を一冊でも見つけられるであろうか、白人女性が犯されるような漫画をみつけられるだろうか?絶無である。しかしこの二〇一一年、一冊丸ごとパツキン漫画本が上梓された訳だ。まさに後世に残る歴史的な大事件と言ってもいい。

オレはこの漫画家を月刊エロ漫画誌「エンジェル倶楽部」連載時から注目してたんだけど、正直、よく本になったなど。収益が見込めず単行本にならない漫画って結構あるのよ。

白人女性がテーマってだけでも客層が薄いのに、この漫画家は描いてるうちに興奮して来るようで、セックスシーンが佳境に近づくにつれ、ただでさえ巨乳のオツパイ(表紙参照)が更に巨大化し乳輪が顔よりデカくなり、それと反比例してウェストは細



くなり、まるで砂時計体型。そしてオツパイを掴んでいる男性の手もつられて大きくなり、男性器も丸太のように巨大化し、最後にはほとんど巨人のようになってしまふのである。しかも女性は絶頂と共に乳頭からミルクを噴射。大丈夫か、長谷部臣丈？

ちなみに台詞はどうなっているかと言うと  
 「Ahhhhhh!! Ohhi Oohhi Yeahhhh!! Oh god! Yes! Yes!」とか「拷問ばかりの高校でたった一人の先生なんです」とか、「レイプサイコー！パツキンレイプサイコー！パツキンレイプサイコー！パツキンレイプ超キモチー！！」とかノリがラップでクール。

雑誌インタビューでは寺沢武一の漫画「コブラ」に影響を受けたと語っていたので真性の白人女性好きなのは間違いない。痒い所(極一部)に手が届く、痒くない所(大部分)には手が届かない、そういう漫画である。世間の潮流が逆風であつても本当に好きだから描く、ザ★魂の一冊。果たして長谷部の二冊目は出るのだろうか？

(ハル吉)

どこよりも安くスペイン料理が楽しめる店

スペイン・バル



オーレ

♪ドリンク1杯¥400.~、タパス1品¥300.~。

♪毎月第4土曜日、フラメンコ・ギター&カンテのライブを開催中(チャージ別¥500./回)

**TEL&FAX : 03-3364-3466** ◆営業時間：18時30分～24時(土・日・祝休)

〒169-0075 新宿区高田馬場3-12-27-105





# Havana

SHOT BAR



postal code 160-0022  
3-10-9 1F Shinjuku,  
Shinjuku-ku, Tokyo  
tel.(03)3226-8865  
everyday open  
PM6-AM4(3:30LAST)

ビエハに  
置き去りにされた魂よ、  
今宵、カリブの果てより  
舞い戻れ。

中南米マガジンと共に  
限界へと挑戦する

安おまっせ!  
安心でっせ!  
親切でっせ!

## ぜんコンタクト

他の追隨を許さぬ  
きめ細やかな説明!

☆コンタクトご購入の際、  
「中南米マガジンを見た!」の一言で、  
BGMがラテンのリズムに♪  
プレゼントもおまっせ。

[営業時間]

○月・水・金=午前9時~12時/午後4時~8時

○土=午前9時~12時

兵庫県尼崎市七松町1-10-5 Tel/Fax:06-6417-5003

(JR神戸線 立花駅南 徒歩2分 立花萩原眼科医院隣)





# 編 集 長 アノの金安の 赤裸々日記

8月中旬

次号から中南米マガジン（このPDFではなく紙の雑誌のほう）のデザイナーを代えたのだが、新しいデザイナーは若いだけあって新しい感覚の持ち主だ。彼は中南米マガジンの経営が苦しいことを考え、「金安さん、有料メルマガやったらどうですか？」と提案してきた。

有料メルマガ、ご存知だろうか？ メールマガジンを有料で配信する商売だ。ではどういう人が有料メルマガを発行しているのかというと、有名人（ホリエモンとか、沢尻エリカの元旦那とか。ホリエモンは有料メルマガ会員が10000人以上いるそうだ）、株やギャンブルの予想屋などなどである。いくつか、有料メルマガのサンプルページも見てみたが、あまり内容は無い。有名人が短い頻度で配信するのだから、どうしても薄い内容で発行頻度を上げるということになるのである。

そこで、この問題を中南米マガジンのメーリングダリストで提起してみた。サンプルも見せてこの問題



について意見を聞いてみたのだが、否定的な意見もあった。内容がないというのが、その理由である。今、中南米マガジンも頻繁に出せないのに、内容に乏しいメルマガを出す理由があるだろうか？ 儲かる可能性だつてなんとも言えないのに……

## 8月15日

そんな折、中南米マガジンについて感想を送ってくれた人がいた。そこで、その方〓ハル吉と酒でも飲もうという話になり、15日の夜、新宿で飲んだ。お互いの自己紹介の後、私たちがこれから有料メルマガを発行するという話になった。ハル吉は語る。まず、有料メルマガでは、なかなか購読者を増やすことはできない。また、写真やカットなどの使い勝手も悪い、と言うのである。ハル吉はネットを使った商売を試してみた経験があり、中南米マガジンがネットを使った新商売を計画している今、どういうやり方が妥当かどうか、調べてみましようと、語るのだった。

## 8月25日



新宿で編集会議：写真ハル吉

トの世界では無料でないアクセス数は伸びない。だから有料でなく無料にしたらどうか、というのである。ではどうやって儲けるのか？ 広告を取るといのが、ハル吉の計画だった。

そんなわけで、私、ハル吉、デザイナーの並木の3人で、新宿のマクドナルドで打ちあわせ。

ハル吉の計画はこうだった。有料メルマガではアクセス数が少なく、儲からないでしょう。なぜなら、有料だから。ネットの世界では無料でないアクセス数は伸びない。だから有料でなく無料にしたらどうか、というのである。ではどうやって儲けるのか？ 広告を取るといのが、ハル吉の計画だった。

広告か……。軽く言ってくれるね。とは心の中  
で思った。広告を取るといのが、今度の計画では発行頻度が高まるのである。月刊として月一万円であつても一年で十二万円。この不況下でそれほどの



広告料を払ってくれる広告主などいるだろうか？

そしてハル吉が言うのは、パブーというPDFの書籍&雑誌発行会社が使い勝手がいいと言うのである。メルマガと違って画像が自由に使えるし、発行頻度についても制約はない。

なるほど。無料のPDFマガジンにして発行頻度を増し、広告を取るというのが、ハル吉の戦略なのである。そして私から見るとこの話のミソは、ハル吉がこのPDFマガジンの発行にやる気を見せ、その編集を買って出たことなのである。つまり内容のないPDFマガジンにはならないわけで、彼の感性で面白いものができれば、これは成功なのである。

ハル吉は広告収入が月十万円を越えたら、ライターに利益を還元すべきだと言った。

「いいですよ。というより、十万円の利益が出たらハル吉がまずある程度の還元をもらうべきですよ」と私は言った。そのとき、私の携帯電話が鳴った。旧友のロベルト杉浦さんが「いま、高田馬場で飲んでるから来ないか」というのである。そこで打ち合



ロベルト杉浦さんと高田馬場で痛飲  
写真：ハル吉

わせは中断し、高田馬場へ。ロベルトさん、私、並木の3人で飲んだ。午後11時、ロベルトさんはかなり酔っていたので、彼の自宅までタクシーで送る。

## 8月26日

友人の高橋慎一さんが講演するというので、行ってみた。場所は西荻窪「のまど」。知り合いのデザイナーがいたので、講演が終わったあと、近くの焼き鳥屋で2人で飲んだ。今度のPDFマガジンについても相談。



## 旅の本屋「のまぐい」

東京都杉並区西荻北 3-12-10

<http://www.nomad-books.co.jp>

高橋慎一・キューバ写真家

<http://kamita.ciao.jp>

ロベルト杉浦・中南米芸能歌

手歴二十年のタンゴシンガー。

<http://roberto-sugiura.com>

9月29日(木)

「TANGO2011 en NAGOYA」

名古屋市千種文化小劇場

18:00 開場 / 18:30 開演

前売り 4,000円 (当日 4,500円)

主催：サロンコンサート

052-832-7509 090-8077-

4493

共演：カロリーナ・アルベリ

シ&エンリケ・モラレス、El

Fuelle

# TANGO 2011 en NAGOYA

2011/9/29(Thu)

会場：名古屋市千種文化小劇場

18:00 開場 18:30 開演

料金：4,000円 全自由席  
(当日 4,500円)

チケット問い合わせ：

サロンコンサート 052-832-7509  
090-8077-4493  
カロリーナ・アルベリシ 090-4250-4284  
(株)楽プレチケ92 052-953-0777

ロベルト・杉浦

10月3日(月)

中目黒「楽屋」 <http://www.rakuya.net/>

18:30 開場 / 19:30 ~ 21:00 ~

予約 3,000円 当日 3,500円 (+オーダー)

(Cb) 東谷健司 (Bn) 鈴木崇朗 (Pf) 青木菜穂子

## ロベルト・杉浦

2011.10.3.mon

18:30 開場 / 19:30 開演  
予約 ¥3,000 / 当日 ¥3,500

中目黒「楽屋」

<http://www.rakuya.net/>  
〒153-0051  
東京都目黒区上目黒 2-15-6  
目黒銀座商店街二番街中程  
二番街の大きな看板(真下の右側)が目印  
Tel: 03-3714-2607  
E-Mail: music@rakuya.net

タンゴ、そしてタンゴ  
彼が奏する途歌う明夜に花が咲く・・・  
そして、散る。

ロベルト・杉浦公式ウェブサイト [www.roberto-sugiura.com](http://www.roberto-sugiura.com)



# 猫DJゴッシーの中南米ツアー

絵と文・ゴッシー

あく楽しかった。クラブ「インカ帝国」、めっちゃ盛り上がったにゃん。やっぱ、なに、オレの選曲がいいって言うか、猫手でやんわり回すスクラッチがセクシーって言うか？でも、日本から持って来た吉幾三の7インチがあんなにウケるとは予想しなかったにゃん。ポーターブルプレイヤーのGP-3もへへ、国産のコロンビアにゃん。

んで、パーティが終わったら、もうかなり遅い時間でさ、明日のDJ会場はアンデス山脈の向こうニャン。歩いてたら間に合わにゃいっての。木い擦って、火い起こして、狼煙上げて

UFOタクシー呼んだよ。

あ、来た来た。これで明日も安心にゃん。





◇ 日本緑茶直販店 ◇

あ ま ぎ ち ゃ え ん

# 甘城茶園

マスター・ティーアレンジャー

**Charlie Amagui Gonzalez**

茶里甘城

茶飲み友達、ロス・パンパン。



九州に

知る人ぞ知る名茶あり。

マガジン読者も ぜひどうぞ。

Tel & Fax **092-582-1627** 九州・福岡県 春日市下白水南3-33

古今東西文化の交差点神楽坂で  
アフタヌーンティと洋酒を楽しめます。



六角堂

●ティタイム 14:00~18:00(月曜日・第2・3火曜日定休) ●パーティタイム 18:00~3:00(土曜日定休)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂3-2-6 越後屋ビル2階

tel.03-3260-6217 <http://rockakudo.cocolog-nifty.com/blog/>



# 音楽発掘中



絵と文：ハル★吉



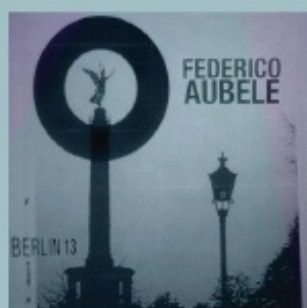
『Chico & Rita』 Bebo Valdes  
(2011 Sony)

第八回ラテンビート映画祭  
上映作品アニメーション『チ  
コとリタ』のサントラで、作  
曲・アレンジをハヴァナ出身  
ピアニスト、ベボ・バルデ

ス (b.1918) が担当している。ピアニストの  
チコと歌姫リタの二人がキューバからアメリカ  
に渡つての成功を目指すストーリー (らしい)。  
未見でスマン)。なので音楽も一九五〇年代に  
キューバからアメリカへと広がったキューバ・  
ジャズを髣髴とさせる内容となっている。金管  
楽器偏重のビッグバンドがラテン・パーカッ

ションのリズムに乗って吹きまくる曲や、イン  
トロからトランペットが走り出すアップテンポ  
なピアノカルテット曲、哀しいピアノをバック  
に女性ヴォーカルがハスキーに歌う曲 (ベサメ・  
ムーチョ有り) など、楽しい曲が多いが、サン  
トラの性質上短い曲ばかり (イントロだけとか)  
なのが残念。常に切れよく撥ねるピアノを聴く  
と、ラテンだなあとと思う。正統派ラテン・ジャ  
ズが好きな人はもちろん、デejジー・ガレス  
ピー、チャーリー・パーカーが好きな人、或い  
は『スウィング・ジャーナル誌』が好きな人にも  
お薦め。

【オフィシャル】 <http://www.chicoyrita.com>



『Berlin 13』 Federico Aubele  
(2011 Eighteenth Street)

アルゼンチン生まれのシン  
ガーソングライター、フェ  
デリコ・オーベル (b.1974)



# 音楽発掘中



の4枚目のアルバム。アルゼンチン経済危機中の2001年にベルリンに移住し、現在はスペインに住んでいるが、そのドイツ滞在時の経験をテーマにしている(そうである)。

暗い(笑)。濃霧に覆われる街路を一人そぞろ歩いているような気分になる。シンプルなドラム・ループにデイレイやエコーをかけたダブをバックに、うつむきつぶやくようにフェデリコは歌う。ヘヴィなシンセベースにナイロン弦のはかないギターの爪弾き、ギョルギョル&うねうねと鳴る電子音が途切れがちに響き、鍵盤ハーモニカが哀しげなメロディを奏でる。なんとなくデペッシュ・モードやエイドリアン・シャーウッドが想起される。ささやくような女性とのデュエットも良いが、ダブ繋がりでもありフェデリコの二枚目『パナメリカーナ』(国内盤有り)でも共演していた同国出身のナタリア・クラビエル女史がソロで歌う「Ojalá」がダーク・ボサノヴァ風で良い。

冷たいトリップホップにスペイン語(特に女性が歌う場合)は合うようだ。

【オフィシャル】

<http://www.federicoaubele.com/>



『Drama y Luz』 Mana  
(2011 WEA Latina)

活動歴三〇年になるメキシコのポップ・ラテン・ロックバンド、マナー。サンタナ、ズツケロ、パヴァロッティなどとも共演経験が有りアリーナロック級のグループである。タイトルを訳せば「ドラマと光」で八枚目のスタジオアルバム。

シンプルなドラムの8ビートとエレアコを多様しており、バンドの音は軽い。ギター兼ヴォーカルのフェル・オルベラは中音域の男臭い声質で声域が狭く高音ではハスキーになるが、それ





が味になっているのと、逆に言うとな誰でも歌える歌メロである。やはり口ずさめると言うのは重要であり、それがオーストラリア、アメリカ、スペインなど幅広い国に受け入れられている一因なのかもしれない。微妙に哀愁を帯びた声質と相俟って、本当に美しいヴォーカルラインが満載である。スローテンポなロックやバラードが多いが、「ウン、ド、トレ〜」の掛け声で走り出し、サビでテンポを落としてまた走り出すエレアコ・メロコア曲「Mi Reina del dolor」やツインヴォーカルがミドルテンポ・ロックでサビを「ラティナメリカ〜」と歌う「Latinoameica」などもかっこいい。最後の曲「No Te Rindas」はサルサ・ポップで肩の力が抜ける。2011年現在、過去のアルバム売り上げ二五〇〇万枚というのもうなずける、良質なラテン・ロックである。

【オフィシャル】

<http://www.mana.com.mx/>



『Por Lo Menos Hoy』 No te Va Gustar (10 Nacional records)

ウルグアイで最も有名なロックバンド、ノ・テ・ヴァ・グスタル(と読むか?)。ギター、ベース、ドラム、トランペット、トロンボーン、サククス、キーボード、ギター、パーカッションの9人組。

4ビートぐらいのミドルテンポが多く、ギターはアルペジオやカッティングが中心で決して出しゃばらず、ドラムもシンプル。しかし歌メロは口ずさみ易く、更にサビでもっと歌い易いメロディを持ってくるのが良い。明るいけどほんの少し悲しい感じ。レゲエっぽいギターとスクラッチが混ざり、静かに金管楽器が入ってくる「Chau」はスティングの「イングリッシュマン・イン・ニューヨーク」を思い出す。ややメロコアっぽいリフにホーンもあげあげなスカ・ロック「Con El Viento」や、70年代ロッ



# 音楽発掘中



クナリフをバックにわざと軽薄に歌い、チョンチョンと陽気に入るオルガン、走るベースがかっこいい「Con La Misma Vara」。レゲエ・ダブ直球な曲やロックカバラードもあつたりして幅広く、ここぞという時に入ってくるホーン・セクションも素晴らしい。夏のイベントに呼びたいバンドだ。

【オフィシャル】

<http://www.notevagustar.com/intro/>

『QUINTEPLUS』

QUINTEPLUS

(07 Vampisoul)

一九六〇年代初頭アルゼンチンのブエノス・アイレスではジャズ・ミュージシャンが集まり

「Agrupacion Nuevo Jazz」(ニュー・

ジャズ・グループ)という音楽家集

団(ガトー・バルビエリも参加していた)を作り、その中から生まれたのが Quinteplus。彼らが72年に発売した唯一のアルバムにボーナストラックとして未発表ライブ約37分を追加した完全版がこれ。

キャノンボール・アダレイやアタウアルパ・ユパンキ(アルゼンチン・フォルクローレの巨匠)に影響を受けつつ、アフロ・リズムとアルゼンチン・フォークの融合を目指したそうだが、うーん……、なんかユルイ感じのスロージャズって感じ。サククスとトランペットのユニゾン・テーマからソロ回しに入ってテーマに戻るってやつね。でも技の見せ合いは無く、人様に迷惑をかけないように静かに吹いてるような気配り系、お前は日本人か?みたいな。ウツドベースもドラムもエレピも抑制されて目立たず、気付くとテンポが落ちてる。曲の途中で「一休み、一休み」って印象。スロー過ぎてアンビエントか音響っぽくなってるパートとかある



# 音楽発掘中



し。二〇〇〇年以降ブームになったアルゼンチン音響派の源流？それとも国民性か？

まあ、これだけなら正直、普通かなと思ったんだけど、ボーナ・ナス・トラックが良いんだ。アルバム発表後、Jorge Anders (サククス) が抜けて新たに Jorge Cutello (サククス、フルート)、Ricardo Lew (ギター) が加入したライブなんだけど、ギターソロが結構ロック寄りに弾きまくるし、バックに回ってもギクシヤクグキグキといかれたカッティングをしててクール。やはり譲り合ってるような所もあるけど、フルート吹きまくり延々叩くドラムソロに元気なエレピと、スタジオアルバムとは打って変わって勢いがある。結局何処からも注目されないまま73年に解散してしまった訳だが、このままジャズロック路線で突っ走って欲しかった。

ツボを押さえた診療・治療。

はり・灸・ほねつぎ

# 角田療院

カク タ リョウ イン

診療時間

9:00~12:00

15:00~19:00

(土曜日は17:00まで)

休診日

日曜日・祝日・祭日

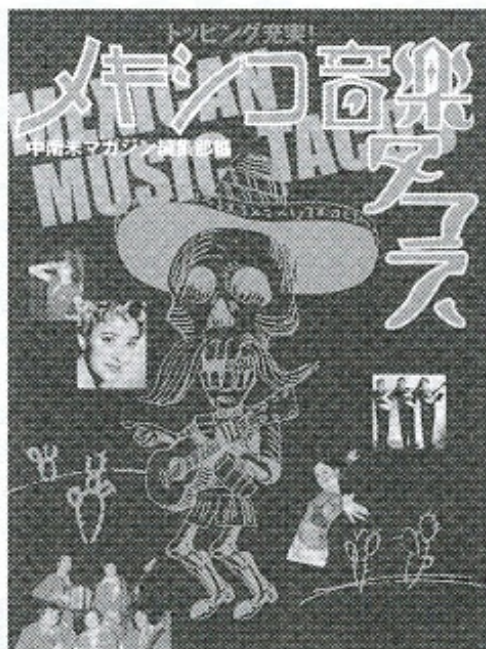
# 045-321-4936

市宮地下鉄・高島町駅から徒歩3分

横浜市西区平沼1丁目5-13



好評発売中!!



■ご購入はカンタンです!  
本誌備え付けの郵便払込票に2100円を添えて郵便局の窓口へ。代金が到着次第、発送いたします。  
◎送料は当社負担です。

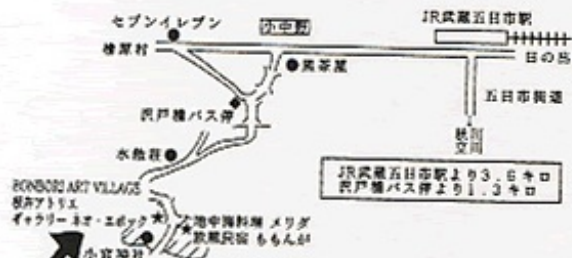
●本邦初!  
メキシコ音楽を、古代から現代までトリオから民族音楽から現代ポップスまで紹介する画期的概説書。  
●多彩な執筆陣!  
上野清士氏、コララテ、西村秀人氏、パラダイス山元氏、土方美雄氏など、多士済々の顔ぶれ。  
●幅広い内容!  
メキシコ音楽や広くメキシコの文化、社会に興味を持つ読者の皆さんに、必携・必読の一冊です。

- ★ミュージシャン紹介＝  
ピセンテ&アレハンドロ・フェルナンデス/  
ルイス・ミゲル/タリア/パウリナ・ルビオ/  
ナタリア・ラフォルカデなど
- ★メキシコ音楽の豊富なジャンル＝  
コリード/グルペーラ/ノルティーニョなど
- ★日本で活躍するメキシコ人や、メキシコ音楽を演奏する日本人演奏家の紹介/メキシコ映画の歴史

トッピング充実! 2100円(税込)  
メキシコ音楽タコヌ

# ボンボリ・アート・ヴィレッジ

あれこれ美術にふれられて、  
中南米マガジンも買えて、  
地中海料理でお腹いっぱい、  
そのあとお泊りできる所?  
ここしかないでしょう。



〒190-0173 東京都あきる野市戸倉 1514

地中海料理 メリダ

何でも旨いが、パエリアは絶品!

ギャラリー ネオ・エポック

トンボ玉からピカソまで!  
中南米マガジン・バックナンバー常備

欧風民宿 モモンガ

川のせせらぎを聞きながら、山でお泊り

ランチ(850円～)12:30～14:30  
ディナー(2200円～)18:30～21:30  
(ディナーにはご予約が必要となります)  
定休日 月曜 ★火曜は終日予約のみ受付  
ご予約はお電話で tel&fax 042-595-3298

open11:00～close19:00  
定休日 月曜・火曜  
tel&fax 042-533-7978

1泊1名さま 3000円(1歳未満の乳児は無料)  
地中海料理 メリダの朝食つき  
チェックイン 15:00～17:00/チェックアウト 11:00  
ご予約はお電話で tel&fax 042-595-3298



# ラテンアメリカの艦隊を楽しむ

後藤孔達  
こうたつ

ラテンアメリカの艦隊を楽しむ  
その1 アルゼンチン海軍のイ  
ギリス製「42型」駆逐艦

中南米にあるヴェインテージな  
「のりもの」といえば、古いア  
メ車や旅客機が時々出てくる  
が、海軍艦艇の話題がない！と  
いうことで始めてみました。

★まえがき

中南米各国の海軍というと、旧  
式装備の二線級……という先入  
観を持つ人もいると思います  
が、今から約百年前まではアル  
ゼンチン、ブラジル、チリ各国  
が当時世界最新の超弩級戦艦を

揃えて

軍拡競争に走っ

いたこと、また

清・日露戦争の際

に日本

がチリ、アルゼンチンから購入

した艦艇が活躍したことはあま

り知られていないと思います。

この辺りは今後、編集長の気分

次第で述べる機会があるかもし

れませんが、今回の依頼があつ

た時、「この場では本誌らしく、

ホビーライクにラテンアメリカ

の海軍を楽しむ方向で」と思い

ました。

せっかくの機会でもあり、一番

身近な艦艇を採り上げようと  
思ったのですが、私の独走で「身

近なIIプラモデル化  
されている艦艇」と思

考を進めてしまいました。

即座に浮かんだのがアルゼンチ

ン海軍のイギリス製「42型」駆

逐艦と、メキシコ、ブラジルな

ど数国で就役していた米国製

「フレッチャー級」駆逐艦の2

つでしたが、今回は自分の好み

でこちらを採り上げました。以

下、実艦解説から。

★待望の新造艦

一九六〇年代、南米各国は欧米

から購入した第二次大戦型の中

古艦艇を使用していました。が、

アルゼンチン海軍はそれらの世

交代を見越して、当時イギリ



ス海軍が計画していた最新の42型（シェフィール級）と同型の駆逐艦2隻をイギリスに発注しました。

42型はエンジンに当時珍しかったガスタービンを採用、搭載する対空ミサイル「シーダート」は周辺国で最強の装備でした。

一九七一年、1番艦「エルクルス」(Hercules、艦番号D1)が英ビッカーズ社・バロー造船所で起工されました。イギリス海軍向けの1番艦「シェフィールド」にわずかに遅れての建造でした。

途中、進水目前のシェフィールドが火災事故を起こしたためイギリス海軍が建造中のエルクルスを買収取って「シェフィールド」と改名のうえ、エルクレ

スの船体を新規に建造するというトラブルがあったものの、一九七六年七月にエルクルスは竣工しました。

2番艦の「サンティシマ・トリニダー」(Santísima trinidad 艦番号D2)はアルゼンチン国内でノックダウン方式により建造されましたが、建造に手間取り、起工から十年近く後の一九八一年七月にようやく納入されました。

またこの2隻に搭載するイギリス製の最新ヘリコプター「リンクス」も納入され、アルゼンチン海軍の近代化計画はようやく実を結び始めたはずでしたが

……

★マルビナス(フォークランド)紛争

一九八二年四月一日夜、当時の軍事政権にかり出された「サンティシマ・トリニダー」は東フォークランド島近くで上陸部隊の兵士が乗った21隻のゴムボートを下ろし、翌朝に同島のイギリス海兵隊兵舎と総督公邸が彼らに占拠されました。これがマルビナス(フォークランド)紛争の開始となりました。

この後、アルゼンチンの「42型」2隻は4月末に空母1隻を護衛してイギリス側封鎖海域の北側から突入を試みるのですが、空母のエンジンが故障して全艦が本国へ撤収し、以降出撃の機会はありませんでした。

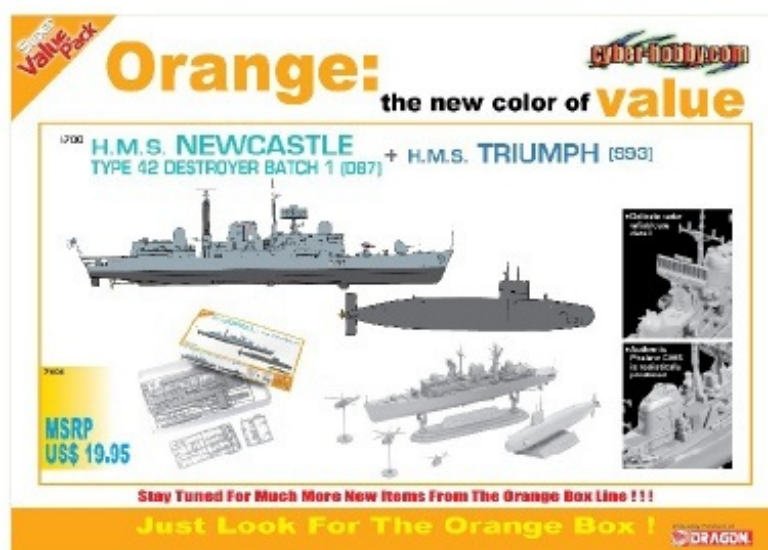
なお、この紛争にはイギリス海軍の42型駆逐艦も5隻が参加(うち「シェフィールド」を含







42型駆逐艦のキットは一九九一年に日本のメーカー「ピットロード東名」より1/700スケールでリリースされましたが、後



画像：<http://www.cyber-hobby.com>

★キットのご案内  
れを機に年内にエルクレス（改装後）を完成させようと思っ  
ています。

に金型が転売され、現在は香港のサイバーホビー社より42型駆逐艦「ニューキャッスル」と原潜「トライアンフ」のセットが販売されています。  
「楽天」などのネット販売でも容易に入手できますので、私同様に物好きの方は、ぜひアルゼンチン海軍仕様に挑戦するのも良いでしょう。  
ポルトガルの Ayala Botto 氏が作成された二〇〇〇年改装後のエルクレスが下記のサイトにアップされていますので、私も大いに参考にしたいと思います。  
<http://steelnavy.com/RevellHerculesAB.htm>

(おわり)

～東急立体駐車場裏の小さな郵便局～

## 〒 青葉台駅前郵便局

〒227-0062

横浜市青葉区青葉台2-3-4

TEL 045-985-9585

<http://www.jp-network.japanpost.jp/>

中南米マガジンを  
応援する郵便局!





中…ホームページをリニューアルしたり、こうやって中南米マガジンPDF版も出して、いよいよ我々もネットの大海原に乗り出したわけだ。

南…いきなり難破しそうっていう。  
中…とりあえず、ハル吉に仕切らせてみたんだけど、どう？

米…紙面デザインが……

ゴ…にゃ〜ん

南…取材記事が無い。

中…一刀両断だね。まあ

取材記事は今後、みんな

でやっていきましよう。

米…今後って、どの位のペー

スでやるの？

中…まあ本誌「中南米マガジ

ン」をサポートしつつ毎月発

# マガジン部ろや

行を目指したいんだよね。

南…編集長も日記で書いてたけど、毎月広告出してくれる企業は少ないんじゃないねえ？

米…広告収入が見込めないと、皆のボランティアワークが更に増えるだけってことに……

中…まあそうだよな。なので、ここを読んでる企業（個人も受け付けております！）の皆様、ぜひ、広告をお願いいたします！詳しくは巻末広告を！あとは、このPDFマガジンを有料にするとか、もしくは有料メルマガで出直すって手段も考えてはいるんだけど。

南…確かにメルマガなら作るのはラクだよな。有料なら広告に頼らんでいいし。

米…ほとんどデザインいらさないしね。でもメルマガって無料でも読まないよねえ。

全員…（笑）



中田：アマゾン川流域で遭難した事がある





中：PDF版はまだまだこれから  
だけど、一方で本誌24号は間も無く  
発売だね。

米：長かった。

南：季刊って言いつつほぼ一年振り、  
みたいなの。

中：24号は、なんとグラビアページがあ  
るんだよね。

ゴ：にやにや〜ん

南：オレが編集長だったら半分ぐらいグラ  
ビアにしてたな。

米：それはちよつと……。カラーページは印刷費  
も高いしさ。

中：アイパッドとかスマートフォンでPDF版を  
楽しみつつ、本誌は本誌  
でね、こう実際に持って  
と言うか、ページをめく  
る良さって言うか。お金  
を払って自分の物にした

中 南 米 PDF  
★  
中 南 米 集 会 議  
★  
中 南 米 集 会 議  
★  
中 南 米 集 会 議  
★

ぞって感覚をね。

南：そうそう。自分で言うのも変だ  
けど、五百円分の価値は絶対あるよ。

米：僕達の担当部分はもう終わっ  
て入稿したけど、24号の発売日は  
いつなの？

中：うちら4人は確かに終わっ  
てるんだけど、まだ他の編集

部員の担当分が少し残ってるから、来月  
(10月) ぐらいかな。

南：本当？もつと延びんじゃねえの？  
全員…(笑)

中：それで、PDFマガジンの次号予告だけどね、  
ハル吉がアルゼンチン・  
ロックのCD9枚組ボック  
スを買ったとかで、その  
レビューを十ヶ月に分け  
てやりたいってさ。



ゴッシー：猫DJ。ラッセンの絵が好き。魚がいっぱいだから



南…アホか。今時CDプレーヤー持つてる人なんかいねえし、みんなダウンロードでしょ。それよりライブレポートとかインタビューとか、取材記事だよ。あとエロいグラビア。オレに仕切らせる。米…それも面白いね。PDF版は毎号編集長が変わってさ。中南米ネタを基本にしながら、もっと自由に、中南米以外のネタも入れてくとかね。でも実際、広告取れそうなの？

中…それが……（笑）。まあ取れなければ、止めればいいだけだから。

皆様のご意見ご感想お待ちしております。  
以下のメルアドかサイト「お問い合わせ」から投稿できます。

info@chuunanbei-magazine.net  
<http://chuunanbei-magazine.net>

## パラダイス山元の情熱のパーカッション講座



詳しくは、mixi「杉並公会堂」コミュをご覧ください。  
<http://c.mixi.jp/suginamikoukaidou>



# 広告大募集

サイズ	左右	天地	金額
3分の1	724pxl	311pxl	8,000円
2分の1	724pxl	512pxl	13,000円
全幅	724pxl	1024pxl	30,000円

すべて制作費別途です。広告の内容によってはお断り

する場合があります。

詳細・問い合わせは info@chuunanbei-magazine.net まで

お願いいたします。

なんと「中南米マガジン」が 300,000円以上かけて

その名も ホームページをリニューアルいたしました!

## 中南米マガジン online

<http://chuunanbei-magazine.net/>

クレジットカードで買い物ができる~す!

スペイン語、ポルトガル語のページもちょっとありま~す!

美仕がいま~す!

スマホアクセス!!

★300,000円以上かけて作り上げたホームページがどんなものか、とっくりに見てやってくださ~い!(金安)

### ●次号予告 「アル

ゼンチンロックの源流を探る」「幻の酒アリストクラトを求めて」「食べちゃいたいくらい可愛いネズミ、クイ料理を楽しむ」「君はラテンビート映画祭に行ったか」ハル吉のページは減るのでご安心を。ご意見ご感想お待ちしております。

中南米ウェブマガジン

1号 二〇一一年九月

編集長 ●金安顕一

編集・発行 ●ハル吉

表紙デザイン ●

並木モッズ

本文デザイン ●ハル吉



LATIN AMERICA MAGAZINE

# 中南米マガジン

音楽が社会科が1でも2でも面白い

VOL.23



ロス・パンチョス  
ニセモノものがたり

アマゾンの少女アイラ

ニカラガア文化センターについてみた

バラダイス山元の  
五〇歩マンボ

ラテンの心を持つ女

今年でプロ活動58周年を迎えた  
**松岡直也**さん

**ズバリ**  
音楽評

500yen

も毎号読んでます!!



中南米マガジン 23号  
超ウルトラメガ  
大絶賛発売中!

24号も  
間も無く  
発売ニヤン



↓ゴツシー

定価 500 円

離島を除く国内送料無料！

ホームページよりご購入頂けます。

<http://chuunanbei-magazine.net>